

日本のがん罹患とがん検診

城里町国保七会診療所 上井 雅哉

■ 統計からみた日本のがん罹患と死亡の動向

日本での3大死因はがん、心疾患、脳血管疾患ですが、昭和56年以降がんが死亡原因の第1位となり、その後もがんによる死亡者は増加しています。

平成26年の男性のがん死亡者の部位は、肺が最も多く、次いで胃、大腸(結腸がん+直腸がん)、肝臓、膵臓となっています。一方女性では大腸、肺、膵臓、乳房の順となっています。

平成24年の罹患数は、男性では胃、大腸、肺、前立腺、肝臓の順に、女性では乳房、大腸、胃、肺、子宮の順に多いです。

胃、肝臓のがん死亡率は以前より減少していますが、肺、大腸、膵臓、乳房による死亡者は増加しています。年齢別の死亡率は、60歳代から増加(男性がより顕著)しており、高齢化ががんによる死亡のリスクであることに疑いはありません。しかし、大腸がんや乳がん等の米国で罹患率の高いがんが増加していることは、がんが生活習慣要因に影響を受けることも示しています。

平成24年の推計では、生涯でがん罹患する確率は、男性が63%、女性が47%です。およそ2人に1人ががん罹患するということになります。

また、がん罹患数を死亡者数で割った比をみると、全部位のがんで約2.4(男性2.3、女性2.5)でした。肺がんは1.4、肝臓がんは1.6と比較的数値が低く、二次予防(検診等により早期発見に努める)より一次予防(生活習慣の見直し等により、がんの発生自体の予防をする)の意義が高いと思われます。一方、胃がんは2.7、大腸がんは2.8、乳がん(女性のみ)は5.9でした。

こちらは、一次予防よりも二次予防による効果が大きいと考えられ、今後さらに改善される治療により、年次ごとに数値が高くなることが期待されます。

■ がん検診の実状と目指すもの

死亡原因の上位であるがんの罹患を減らすため、肺、胃、大腸、乳房、子宮の検診が行われています。また、茨城県では市町村が行う検診に、前立腺も組み込まれています。

平成25年6月のがん対策推進基本計画では、がん検診受診率を5年以内に50%以上とする目標を掲げていますが、達成できていません。

平成25年の全国のがん検診受診率(子宮がん20~69歳、それ以外のがん40~69歳)は、平成22年と比べ改善はされているものの、胃39.6%、大腸37.9%、肺42.3%、乳房34.2%、子宮32.7%に留まっています。

城里町ではどうでしょうか。町で行う検診のほか、職域検診や人間ドックを受診されている方もいるため単純に比較はできませんが、肺・結核の検診受診率は全国と同等でした。しかし、その他の項目では20%に満たないものもありました。

がん死亡者を減らすためのがん検診であり、受診案内や受診勧奨により受診率を高めるよう、私たち医師も努めるべきですが、同時に一人ひとりが検診への意識を持ち、毎年がん検診(乳がん、子宮頸がんは2年ごと)を受けていただくことが大切です。

(国立がん研究センターの統計を引用)



しろさとまち 通信

— 城里町地域おこし協力隊 — Vol.9



初めて年を越しました。地域おこし協力隊一同、本年も城里町の魅力を発信できるよう努力してまいりますので、よろしくお願いたしました。また、町民の皆さんが心身ともに健やかに過ごせることを祈っております。

さて、私たちは11月に開催された「ホルルのたまご」城里町民まつりに、カフェしるこしを出店しました。コーヒーと米粉のドーナツを販売し、米粉ドーナツには町内産のリンゴとサツマイモをたっぷり使用しました。だきましが「翌日には油っぽさを感じた」などのアドバイスをいただきました。今後は改良を加え、城里町のお土産品を目指したいと思っております。

12月には、「城里町民マラソン」に出場しました。自然豊かな城里町で走ったり、歩く機会を増やしたいと感じました。

城里町地域おこし協力隊の連載、1月号は下条有加が担当します！

城里町地域おこし協力隊 Facebook

<https://www.facebook.com/shirokoshi/>

私たちの活動を更新しています！ぜひご覧ください！



く夢や、「町おこし」について語り合う中で、城里町でどのような仕事をし、どのような暮らしを考えたか、何にでも興味を持ちやすく、気軽に声をかけることもあり、多くの方にご迷惑をおかけしてしまうことがあると思っています。今後の活動として、皆さんに楽しんでいただき、城里町全体が盛り上がる企画、例えば「旬の野菜を使ってお弁当を作って食べよう会」、「スタジイの下で朝市」などを考えています。

今年一年も「城里町のために本気で考えて、すぐ行動すること」を念頭に置いて、町おこしに励みたいと思います。写真は、休耕田にレングソウの種を蒔いているところです。春には花が一面に咲きほこります。